

やくも 住区だより NO. 140

☆☆ お知らせ ☆☆

7月18、19日

八雲住区30周年おめでとう 夏まつり20周年

第20回八雲の夏まつり（盆踊り）

今年は夏まつり20周年として提灯を更新して、八雲の夏まつりを開催します。多数の模擬店や、盆踊り抽選会などもあります。ぜひご参加ください。

日時 7月18日(土)・19日(日) 午後5時～午後8時30分
会場 八雲小学校
主催 八雲の夏まつり実行委員会

盆踊り練習会

7月11日(土) 午後6時30分～
八雲住区センター(参加自由)

リサイクルゆかた 産直野菜を販売します

夏まつりの維持費用の一部にするために、不要になり提供いただいた「ゆかた、げた、帯等」を販売します。産直野菜なども販売しますので、ご協力をお願いいたします。

日時 7月4日(土) 午前10時～
会場 八雲住区センター

名入れ提灯募集

20周年のため新規募集しています。
申し込みは八雲住区センターまで



7月12日

パーシモンほたる祭り

今年で14回目を迎えるパーシモンほたる祭りが、めぐろ区民キャンパスで開催されます。当日は模擬店や楽しい催しがあり、夕方からは光るほたるを鑑賞することができます。

日時 7月12日(日) 午前11時頃～午後6時頃
会場 めぐろ区民キャンパス広場、
めぐろパーシモンホール(大・小ホール)ほか
詳しくは別途お知らせします。



7月26日

自転車点検

日時 7月26日(日)
午前10時～11時30分(受付10時～)
会場 氷川神社参道
内容 自転車点検・
自転車安全走行訓練
主催 生活環境部会



8月1～2日

八雲小校庭一泊キャンプ

八雲小学校校庭一泊キャンプを開催します。

日時 8月1日(土)・2日(日)
主催 青少年育成部会
詳しくは八雲小を通じてお知らせします。

8月29日

星空映画会

みんなで遊んだ後、大きなスクリーンで映画やアニメを見ます。

日時 8月29日(土)
会場 八雲小学校校庭
主催 青少年育成部会

詳しくはホームページ「<http://yakumo19.net>」や、ポスターでお知らせします。

八雲小学校 副校長 加藤 真寿美

新職員紹介

4月より着任されています。
どうぞよろしくお願いいたします。



この4月より八雲小学校に副校長として着任いたしました、加藤真寿美と申します。伝統と歴史のある八雲小学校で副校長としてのスタートができたことに

喜びを感じるとともに、身の引き締まる思いです。今まで以上に笑顔あふれる学校そして地域を目指して、努力をしております。どうぞよろしくお願いいたします。

八雲住区センター児童館/学童保育クラブ 八雲住区センター運営員



安藤 岬 (児童館)



新井 静華 (学童)



石田 真耶 (学童)



渡辺 正巳

八雲住区住民会議

第30回定期総会を開催



5月16日(土)午後5時より八雲住区センターで第30回定期総会が開かれました。最初に木元巖会長の挨拶があり、その後、青木英二区長から来賓のご挨拶をいただきました。

今回は、議長に八雲小PTAで昨年度副会長を務められた横澤香子さんが選出され、議事に入りました。議事では26年度決算や27年度事業計画、また規約の一部改正などの議案が審議・承認され、さらに北澤尚文新会長をはじめ各役員・部会長の承認などもありました。

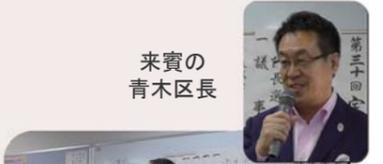


大勢の参加者が議案を審議

最後に、相談役の伊藤聡八雲小学校校長、木野村雅子第十中学校校長からの挨拶があり、終了しました。



八雲小の伊藤校長(左)と十中の木野村校長(右)



来賓の青木区長



木元さん(中央)と北澤さん(左)が握手で会長をバトンタッチ(右は議長の横澤さん)

八雲住区住民会議設立30周年記念シリーズ 連載「住民会議の歩みとこれから」

30周年記念事業実行委員会 副委員長 北澤 尚文

八雲住区住民会議(以下「八雲住区」)は、昭和60年(1985年)12月7日に、目黒区内の22ある住区の最後の住民会議として設立され、今年、設立30周年を迎えます。八雲住区では、30周年記念事業実行委員会(宮田雅委員長)を設置し、記念事業の準備を進めています。

今回から、「住民会議の歩みとこれから」をテーマに記念シリーズを連載し、八雲住区住民会議の30年間を振り返りながら、これからの活動などを考えてみたいと思います。また、参考に、ホームページの八雲住区だより100号「20周年記念座談会」もご覧ください。

第1回 8年の準備期間 ～ 難航した住区住民会議の設立 ～

目黒区が区民に「住区住民会議」を説明したのが、昭和52年(1977年)でした。それから3年後の昭和55年5月に初めての世話人会が八雲地域で開かれます。

この世話人会が中心となって八雲住区設立に向けた準備を進めました。まずは住民会議の趣旨を広めるため、広報部会を作り昭和56年6月に「やくも住区だより」第1号の配布にこぎ着けます。



昭和60年(1985)12月 設立総会(八雲小学校にて)

当時は、八雲住区サービス事務所(旧第12出張所)が和菓子「つ久し」の近くにあり、そこで世話人会などの会議をしていました。4年間の世話人会を経て、昭和59年(1984年)6月に設立準備会にバトンタッチします。準備会は早速、規約組織部会、施設づくり部会を設置します。そして、昭和60年に入り、設立総会の具体的な実務を担う実行委員会を準備会の下に組織し、12月設立総会を迎えることになります。

八雲住区設立が区内最後となったのは、それまでの町会活動が順調に推移しており、地域の方々が「住民会議の意義」を理解するためある程度の時間が必要だったためでした。その点、「やくも住区だより」は設立総会までに8回発行され、住民会議の役割を広くPRすることが出来ました。

現在、年4回の住区だより発行は区内トップレベルの広報活動ですが、これは設立当初からの伝統だったのです。

やくも住区だより No140 平成27年6月発行

発行=八雲住区住民会議広報部会 高橋 紀美子

本誌掲載の行事は住区、町会の掲示板、ポスター、ホームページなどで案内しています。

八雲住区住民会議ホームページ <http://yakumo19.net>